

■第3回 まちづくりサロン■

開催日時:2021年12月18日(土)10時~11時半

●MTさん

本来プロギングはジョギングだが、幅広い年齢層が参加可能なウォーキングスタイルで行う。毎週火曜 1 時間2km(毎回違うルート)のゴミ拾い活動。長期休みには子どもたちの参加も多い。

●Mさん

自分の地域も2ヶ月に一度クリーン活動中。ぜひ MT さんにきてもらい一緒に参加して欲しい。地域の人たちの刺激になるし、若い人たちの参加が増えるかも。

●MTさん

ゴミを拾う楽しさをみんなに知ってもらいたい。10月に美和文化会館で開催した eco フェスでは 50 名ほどでプロギングした。ぜひ Mさんの地域へ参加します！

●Nさん

ゴミを捨てない運動、啓蒙活動を行いたい。

●Gさん

若い人たちのNPO法人グリーンバードという団体が、まちのゴミを拾いながらゴミ捨てをさせない啓蒙活動を行っている。何か参考になれば。

●Hさん

ゴミを捨てるのは実は地域の人ではなく、車や自転車で持ち込んでくる人。ゴミはどうしてもゼロにはならないが、地域をきれいにして地域を愛する人を増やしたい。

●Mさん

ゴミの少ない地域は犯罪も少ない。我が地域も一年を通して犯罪は 2 件のみ。

●Hさん

地域の掲示板に古い情報が残ったままだと、地域自体の活性化が悪い印象。常に新しい情報に切り替えることを心がけている。

●MTさん

活動で大切にしていることは、子どもたちの参加。子どもはゴミ拾いを宝物探しの様に楽しんでいる。子どもたちが成長してゴミを捨てないなどの新しい事業や活動に繋がれば嬉しい。啓発的な「～するな！」より、楽しくゴミ拾いするまちのほうがいい。

●MRさん

自分の会社(解体・産廃・不動産関係。ゴミ 0、リサイクル率 100%を目指す)で今取り組んでいるのは、学生に解体撤去の際の家のゴミを見せようこと。どれが埋め立てられ、どれが活用でき、また分別したゴミのルート of 公開などコミュニケーションをしている。

●MTさん

ゴミってどこへいくの？疑問に思うことが大切。

●Mさん

ゴミや環境の問題は学校教育でも必要。

●MRさん

学生の気づきもある様子、また学生目線は大人にとっても新鮮。



第3回テーマ

「環境について」

市民 Gさん
地域 530 活動中 Hさん
地域コミュニティ活動中 Mさん
防災団体活動中 Nさん
プロギング活動中 MTさん
地元企業 MRさん

●MRさん

最近の若い人は SDGs や社会貢献の意識が非常に高い。

●Gさん

そのあたりは就活のバロメーターにもなっている様子。

●MTさん

10月の Eco フェスでは、使用済みカイロ回収ボックス設置個所が増えたり、いろいろお繋ぎのお手伝いできた。2022年の Eco フェスではたくさんの活動や企業そして市民と繋がりたい！

今後について

●Hさん

地域だけの活動だったが、使用済みカイロ回収などメンバーと新たな取り組みを話し合いたい。

●MRさん

企業としても個人としても参加できることがたくさんありそう。協賛会社にも声がけしていく。

●MTさん

それぞれの活動を市民に伝えていくことも大切。自分の団体も成長していきたい。

●Gさん

最後は「ヒト」。皆さんのような人がいないとゴミも減らない。世代を超えて取り組むテーマ。

●Nさん

人間死ぬまで勉強。こうやって若い人がどんどん地域の人とコミュニケーションして欲しい。

●Mさん

若い人や企業とこのような場で話し合うことは大切。私のお役目はこれを地域へ発信すること。

皆さんの意見より、環境活動は地域の安全や子育てにも繋がっていることがわかります。また、真剣に活動に取り組んできた経験から、地域を取りまく環境に対する問題点にも精通している様子。活動を通して「みんなでまちおこしを！」との声も上がりました。次回は今年度のサロンの振り返り。来年度に向け、いよいよ取り組むカタチが見えてそうですよ！